

第2回 在宅あるある会

在宅医療グループ診療運営専門
情報交換会

2022.2.22(火)
18:30 - 20:20

第1部 テーマ研修

多職種連携
情報共有システム
～地域の共通ルール作り～

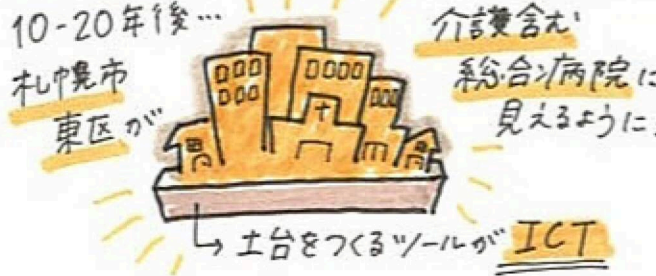
講師

三木 敏嗣 さん

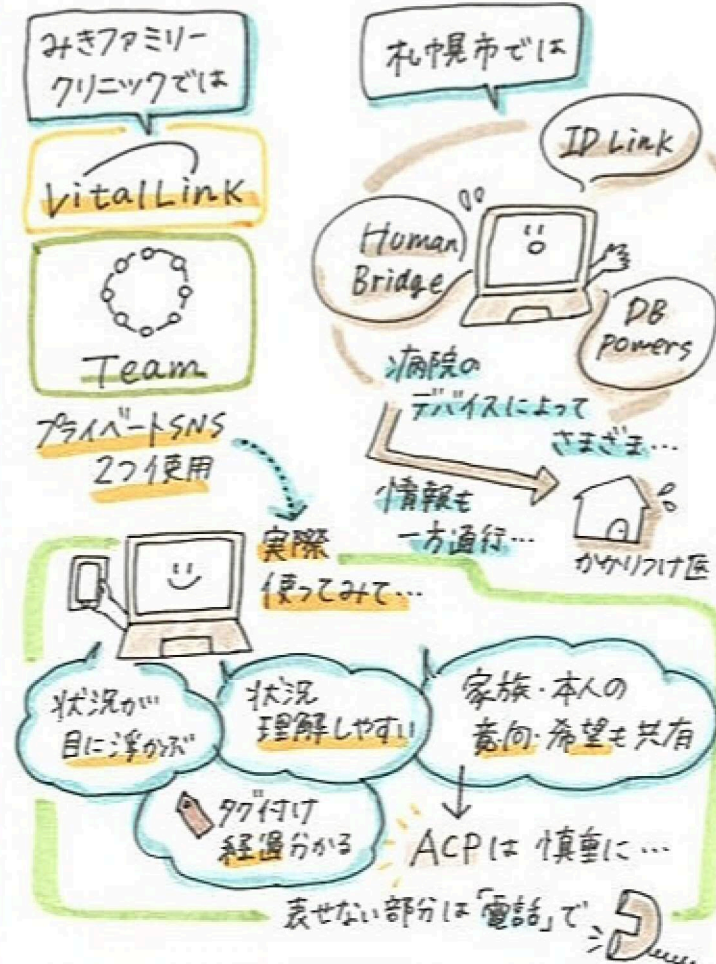
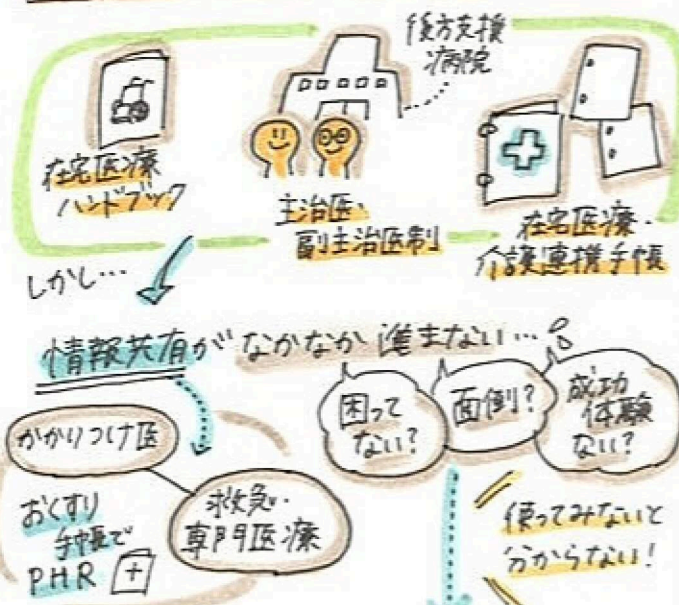
みきファミリークリニック
札幌市医師会 東区支部長



地域の医療介護のICT化により 何を目指すのか?



札幌市の取り組み



ICTでの情報共有の ゆる〜いルール作り

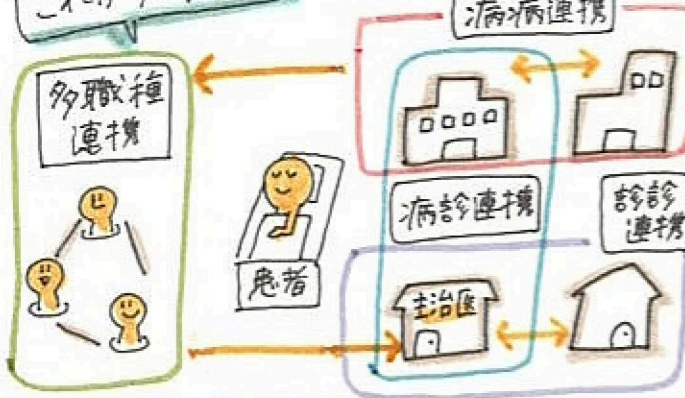


今後の超高齢化時代に向けて

IT不全 パンデミック 認知症 フレイル



これからの課題 地域で共通認識を!



各地の取り組み ICT活用も加算対象



終わりに...

プライベートSNSはあくまでもツールの一部! 普段からの連携が大切!!

顔の見える関係!

未来の構想に向けた土台づくりを...

ゆる〜い共通ルール 新しいツールの活用を考えよう

便利さは使ってみて始めてみてほしい!

Q&A

情報処理の方法は?

情報過多には...

- ☑ 「重要」タグ付け
- ☑ 「電話」も活用
- ☑ 「カルテのコピー」で正確な情報を。

コスト面は?

ZOOMは40分迄無料。アカウントあればVitalLinkとひもづけ可能。

ICT導入に温度差... 働きかけは?

病院Dr 消極的な人が多い...

「ICTやってみた!!」「情報共有したい!!」気持ち。2年内の働きかた改革にICTを!

「デジタルタトゥー」消せないコメント どうしたら?

良識持ってる人が多いのでトラブルなし。家族の介入には「メールやりとり」で対応。

「不満」「悪い雰囲気」出たときは...?

- ☑ 顔が見える関係構築
- ☑ どこに向かう? 方向示す
- ☑ 場の雰囲気 この3つを共有!

第2回 在宅あるある会

在宅医療グループ診療運営事業
情報交換会

2022.2.22(火)
18:30 - 20:20

第1部
テーマ研修

第2部
在宅あるある
懇談会



こちらの
フランク
です

在宅あるある...①

王子総合病院
工藤さん

「顔がわかる」=安心できる!
在宅ケアへの移行に
ZOOMを活用!



在宅あるある...②

ケアーズ情報
渋谷さん

MCS やりとり

気軽にできる!

フリーアプリ!



情報過多...

書く人限られる...

ICTに温度差も...
ルール、周知、環境...



苫小牧の
方針?

訪問との連携、受診状況
地域差が大きい!

明確に
なれば...

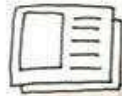
在宅あるある...③

さわやか居宅
及川さん

「面倒が増える」懸念...

手間、こと増える...

情報共有すすまない原因?



7エイスシートも
SNSで活用しよう!



音声入力も活用!

カルテの情報
コピペで共有

使いこなして 効率UP!

SNSを 有効活用するには...

①

情報が一ヶ所に
集まりやすい...

書きこむ人も限定的...

病院との連携は◎!
IDリンク利用

室蘭の事例



// 再利用
検討中...

合田Dr.エリ...

緊急事態(天候、災害)

SNSでタグ付け(井)でスムーズに



職種種と連携する
きっかけに!

VitalLink、電話、
状況に合わせて利用

草場アドバイザーより

どこが「弱い」かを知る!

面倒だけど...

弱さをどうカバーする?

手間でもICTを活用!

使うことが始まり!



まずは
やってみよう!